

平成27年第1回市原市議会定例会追加議案概要

平成26年度補正予算 …… 6件

議案第29号 平成26年度市原市一般会計補正予算（第4号）について

- 本案は、国の経済対策に係る補正予算への対応をはじめ、財政管理費、臨時福祉給付金給付事業費、生活保護扶助費、ごみ処理費、農業振興費、商工業振興費、道路橋りょう新設改良費、土地区画整理費、街路事業費、学校給食費、公債費、人件費等の調整で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ280,646千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ87,832,636千円とするものである。

歳入としては、地方譲与税、配当割交付金、地方交付税、県支出金、財産収入、諸収入等を計上するとともに、市税、地方特例交付金、国庫支出金、繰入金、市債等を減額計上するものである。

また、継続費の変更、繰越明許費の追加及び変更並びに地方債の追加及び変更も併せて行うものである。

◆（参考）歳出予算の概要

議 会 費	議会運営費を計上したほか、人件費を減額計上した。
総 務 費	財政管理費、地域住民生活等緊急支援のための交付金事業費（地域消費喚起・生活支援型及び地方創生先行型）等を計上したほか、五井会館費、電算システム運用事業費、人件費等を減額計上した。
民 生 費	国民健康保険事業特別会計繰出金、障害児施設等給付費、生活保護扶助費等を計上したほか、介護保険事業特別会計繰出金、社会福祉施設整備費、臨時福祉給付金給付事業費、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費、人件費等を減額計上した。
衛 生 費	成人病対策費、健康診査費、水道事業会計補助金等を計上したほか、予防接種費、合併処理浄化槽普及事業費、ごみ収集費、人件費等を減額計上した。
労 働 費	雇用安定対策事業費、勤労会館費、人件費を減額計上した。
農林水産業費	地域住民生活等緊急支援のための交付金事業費（地方創生先行型）等を計上したほか、農業振興費、土地改良事業費、人件費等を減額計上した。
商 工 費	地域住民生活等緊急支援のための交付金事業費（地域消費喚起・生活支援型及び地方創生先行型）等を計上したほか、新産業導入促進事業費、人件費等を減額計上した。
土 木 費	河川改修事業費、下水道事業特別会計繰出金等を計上したほか、道路新設改良費、港湾建設費、市施行土地区画整理事業費、街路整備事業費、人件費等を減額計上した。
消 防 費	人件費を減額計上した。
教 育 費	学校給食施設管理費等を計上したほか、小中学校耐震対策費、非構造部材耐震対策費、埋蔵文化財調査センター費、給食費、人件費等を減額計上した。
公 債 費	長期債償還元金を計上したほか、長期債償還利子等を減額計上した。

議案第30号 平成26年度市原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について

- 本案は、一般被保険者療養給付費、退職被保険者等療養給付費、退職被保険者等高額療養費、後期高齢者支援金、介護納付金等の調整で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ933,928千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ33,324,918千円とするものである。

歳入としては、一般会計繰入金、諸収入を計上し、国民健康保険料、国庫支出金、療養給付費交付金、共同事業交付金等を減額計上するものである。

議案第31号 平成26年度市原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について

- 本案は、後期高齢者医療広域連合納付金の調整で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ27,008千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,260,708千円とするものである。

歳入としては、後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金、繰越金を計上し、諸収入を減額計上するものである。

議案第32号 平成26年度市原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について

- 本案は、居宅介護サービス等給付費、地域密着型介護サービス等給付費、施設介護サービス等給付費、介護予防サービス等給付費、特定入所者介護サービス費等の調整で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ369,813千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ16,409,953千円とするものである。
- 歳入としては、介護保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金等を減額計上するものである。

議案第33号 平成26年度市原市下水道事業特別会計補正予算（第4号）について

- 本案は、維持管理費、建設改良費、公債費等の調整で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ100,369千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,453,426千円とするものである。
- 歳入としては、一般会計繰入金、諸収入を計上し、使用料及び手数料、国庫支出金、市債を減額計上するものである。
- また、継続費の変更、繰越明許費の追加及び変更並びに地方債の変更も併せて行うものである。

議案第34号 平成26年度市原市水道事業会計補正予算（第2号）について

- 本案は、収益的収入及び支出並びに資本的収入及び支出の予定額を次のとおり定めようとするものである。
- 収益的収入は、一般会計負担金、一般会計補助金等で73,413千円を計上するとともに、水道料金で39,919千円を減額計上するものである。
- 収益的支出は、原水及び浄水費、減価償却費等で30,632千円を計上するとともに、総係費、資産減耗費等で8,708千円を減額計上するものである。
- また、資本的収入は、企業債、工事負担金で74,422千円を減額計上するものである。
- 資本的支出は、拡張事業費、配水設備費で120,751千円を減額計上するものである。
- なお、資本的収入が資本的支出を上回る額46,329千円は、補てんを予定する過年度分損益勘定留保資金を減額するものである。
- また、企業債の変更も併せて行うものである。